

河辺地域生活支援 コーディネーター通信

第27号

2025年6月発行



協議体とは？

協議体とは地域に支え合いの輪を広げていくために地域住民同士で話し合う場のことです。秋田市内は18の圏域に分かれ、それぞれの圏域に協議体があります。河辺地域の協議体は「ささえ愛せせらぎ協議会」という名称で活動しています。

地域の困りごと・
資源の把握

- ・買物に不便を感じている
- ・除雪や草取りが大変 など



協議体会議の開催

困りごと解決の為に
できることを話し合
います



地域の資源とのマッチング



新たな地域資源の創出

マッチングできる資源がなければ新た
な地域資源をつくることも検討します

ささえ愛せせらぎ協議会

ささえ愛せせらぎ協議会では、町内サロンで聞き取りした困りごとや包括支援センターによせられた相談等をもとに「集いの場」「生活支援」「移動支援」について話し合いを行っています。



- ・年4回定期的に開催
- ・委員は河辺地区社協、町内会長、民生児童委員、地域で活動する地縁組織等に属している住民、包括支援センター管理者の10名で構成されています

困りごとに関するアンケート

- 問1 今、生活の中で困っていることはありますか？
- 問2 今後、もしあったら利用したい支援はありますか？
- 問3 町内や近所、親戚の方から受けている支援はありますか？

今年度は今後の支援組織づくりにつなげていく為、アンケートを実施しています。アンケートの対象は河辺地域の75歳以上の一人暮らし、夫婦のみの世帯としています。このアンケートは、民生児童委員の皆さんに各担当地区の対象世帯への聞き取りでご協力いただいています。

個人が特定されることはありませんので、安心してアンケートにお答えください。すでにお答えいただいた皆さん、ご協力ありがとうございました。

アンケート内容（選択できる内容となっています）



河辺フロアカーリング部



河辺体育館で活動している河辺フロアカーリング部の活動をご紹介します。

5月7日(水)10時頃、河辺体育館におじゃますると、休憩中の楽しそうな声が響いていました。この日の参加者は男性5名、女性11名の計16名。休憩を終えて練習が再開すると、笑い声や「おお!」という歓声が上がっていました。



楽しいから、1回やってみて!



座ってもできるよ!

会員数: 30名

(男性11名、
女性19名)

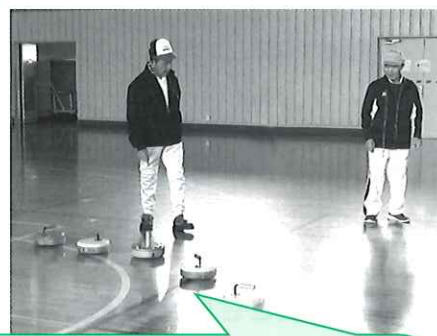
活動日: 水曜日(月4回)

活動時間: 9時~11時

活動場所: 河辺体育館



お茶飲みも楽しみの一つ!



会員募集中です!見学もできますので
興味のある方はぜひご連絡ください!

部長 川上 090-1490-9351

副部長 石井 090-4044-8412

事務局 大塚 018-882-3119

◎簡単にルール説明◎

- ・4人ずつのチームで対戦します
- ・じゃんけんで先攻後攻を決め、先攻チームが緑色のターゲットを送球
- ・先攻チームが赤色、後攻チームが黄色のフロッカーを交互に送球し、ターゲットに近づけます
- ・全ての送球が終了したら、ターゲットに一番近いフロッカーのチームに得点が入ります



◇今年も暑い夏がやってきます。熱中症予防と同時に水害への備えを確認する時期でもあります。災害はいつ起こるかわかりません。ぜひご自宅の防災用品を点検してみてください。交換の必要がある物や新たに必要な物があるかもしれません。防災用品を準備していないという方、今年ぜひ準備してみてください。備えておくことが大切です。

発行: 秋田市社会福祉協議会 河辺地域包括支援センター社協

住所: 秋田市河辺北野田高屋字上前田表66-1 (河辺総合福祉交流センター内)

編集: 生活支援コーディネーター 山上 問い合わせ連絡先: TEL018-882-5565